

平成28年度～令和2年度 基本施策・重点施策に関連する新規事業

基本施策	施策	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
1 市民活動の裾野の拡大	重点施策 きっかけづくり (1)市民活動の	<ul style="list-style-type: none"> ●シニア支え合いポイント制度開始 ●いきいきサロン事業開始 ●市民活動はじめて月間開始 	●H30年1月、ファミリー・サポート・センター事業開始			<ul style="list-style-type: none"> ●11月、エコリゾート開設 ●オンライン形式の事業を多数実施
	(2)多様な活動につながる 情報の提供			●市報の多言語対応開始	●季刊むさしの（春号）全戸配布	●市公式LINEの機能拡充
2 市民活動の促進と自律・自立に向けた支援の充実	(1) 情報提供 の充実			●市報の多言語対応開始	●季刊むさしの（春号）全戸配布	●市公式LINEの機能拡充
	(2) 相談体制 の充実	●10月、男女平等推進センター「ヒューマンあい」開設				●11月、エコリゾート開設
	(3) 財政的 な支援	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習事業費補助金、子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金開始 ●身近な地域の居場所づくり助成・支援事業開始（市民社協） 			●環境啓発事業費補助金開始	●クラウドファンディング手数料補助金開始
	重点施策 (4)市民活動に関する 学びの機会 の提供	●H29年2月からH31年3月にかけて「コミュニティ未来塾むさしの」を実施			●水の学校終了 ●環境の学校開始	●オンライン形式の事業を多数実施
	(5) 交流 の促進		<ul style="list-style-type: none"> ●武蔵野アール・ブリュット開始 ●青空市・環境フェスタ同時開催開始 			●オンライン形式の事業を多数実施
	重点施策 (6) コーディネート 機能の強化	●H29年2月からH31年3月にかけて「コミュニティ未来塾むさしの」を実施				
3 市民活動の場の利用促進	(1)武蔵野 プレイスの有効活用					●オンライン形式の事業を多数実施
	(2)多様な 活動の場の情報 提供					
4 課題解決のための「連携と協働」の推進	(1)連携と協働に向けた ネットワーク の構築				●R2年1月、杏林大学と包括連携協定締結	
	(2) 協働に向けた体制 の整備			●長期計画策定のワークショップを市民と協働で実施（市民ファンリテーター）		●自治基本条例の制定・施行